

令和4年3月17日

令和3年度

第六回 技術英語研修（ライティング）

報告書

【主催】自然科学研究機構 分子科学研究所(大学連携研究設備ネットワーク)

【開催日】令和4年3月9日(水)

① 10:00 ~ 12:00

② 13:00 ~ 15:00

(各回のプログラムは同じ)

【開催場所】オンライン (Zoom)

【講師】ふた葉プロジェクト (サイエンスコミュニケーター&ライター) 梅村綾子氏

【受講者】大学の技術職員、技術専門職員、技術補佐員他 ①3名②4名 計7名

【プログラム】

- ・自己紹介/ミニ講座 (パラフレージング/ピアリーディングとはなにか) (15分)
- ・事前課題の確認 (60分): 参加者全員の事前課題を見ながら、伝わりやすい英語をどのように作っていくか学ぶ。
- ・当日の課題 (15分)
- ・当日課題の確認 (20分)
- ・まとめ (10分)

事前課題: 課題の英文をパラフレージングして提出

【報告】

第六回の研修に引き続き、英語ライティング研修を行った。予定では、第六回と続けての内容であったが、申込者多数のため、単独での受講も可能な内容とした。第六回では、日本語の文章の英訳を行っており、今回は英訳文をさらにわかりやすく書き直すパラフレージングを行い、作成した文章に対して、ピアリーディングを行い、相手がどのように受け止めるかなどを話し合いながら、伝わりやすい文章について学んだ。

当日、まずは用語解説として、パラフレージングとピアリーディングの説明を講師から行った。

Paraphrasing

意味を変えずに、自分の言葉に言い換えること。

直訳は、ほぼありえない。

10人いれば10通りの表現があるのも、何もおかしいことではない。

Peer reading

peer = 仲間、reading = 読む

「英文校閲」が目的ではない。

科学的に正確であることや、論理的に分かりやすい構成になっているか、などということを指摘し合うことで、より良い文章を作成していくことを目的とする。

研修の前半は事前課題で参加者がパラフレーズを行い作成した文を見ながら、文章からどのような印象を受けたか、言い回しや単語についてなど参加者が意見を出し合い、多角的な視点から、より伝わりやすい英文とするにはどうしたらいいかという話し合い（ピアリーディング）を行った。初めは慣れていないため、意見が出にくかったが、研修が進むにつれていろいろな指摘が出て、非常に活発な議論が行われた。

後半は、前半学んだことを生かして、当日の課題文のパラフレーズを行い、ピアリーディングを行った。研修を通して、普段得られない視点からの意見を聞くことで、相手に正しく伝える文章について深く考える機会となった。

技術職員の多くは、自分の作った英文に対する意見を聞く機会がほとんどないため、意図しない受け取られ方をしないよう、今回の研修で学んだパラフレーズやピアリーディングを活用して欲しい。

【事前課題】

- ① 下記の「掲示物」のような文章を、意味を変えないように要約し、1~2文で伝える文章にしてみましょう。

This is a common area. Do not leave any of your experimental items. Please tidy up here for the next user after finishing your experiments.

- ② 下記の「話し言葉」のような文章を、意味を変えないように要約し、1~2文で伝える文章にしてみましょう。

It's Saturday, so we are closed today. We are sorry, but please come again during our service hours. We are open from 9:00 in the morning to 6:00 in the evening on weekdays.

【当日課題】

- ① 下記の文章を、意味を変えないように要約し、1~2文で伝える文章にしてみましょう。

There are certain places where COVID-19 spreads more easily. 1.Crowded places, 2. Close-contact settings, and 3. Confined and enclosed spaces. These factors may overlap. The risk is higher in such places.

- ② 下記のメール文を、意味を変えないように要約し、2~3文で伝える文章にしてみましょう。(はなこさんが上司に報告するようなイメージで。はなこさんになってください)

Dear Amy,

Thank you for your request for technical support.

On February 19th, I have another appointment in the morning.

So, can I suggest we can start after lunch, say at 1:30pm?

Please come to Room 103, the highest building on the campus.

I'm sorry, but there is no English manual for the device at the moment.

Anyway, on that day, I will explain to you how to use it.

Best regards,

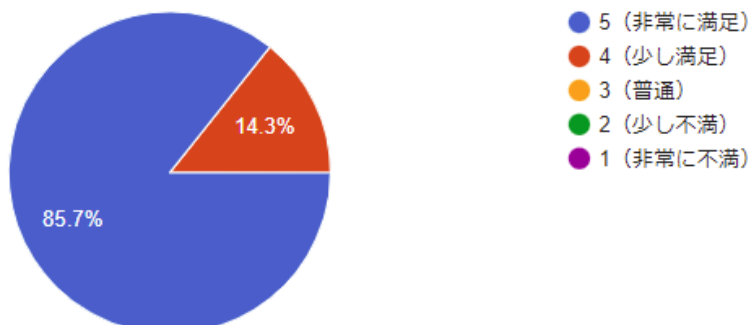
Hanako

研修後のアンケートからは、受講者の満足度が高いことがわかる。ライティング研修ではあるが、講師から受講者への一方通行の授業ではなく、一文ずつじっくり話し合うピアラーニングという参加型の研修であり、内容も実務に関連するものであることから、主体的に取り組むことができたことが、理由の一つだと考える。また、これまでの研修も含め、少人数での研修は質問をする機会が増え、理解度も増すことから、満足度が高いことがわかる。

今後の研修についても、継続的な開催を希望する意見が多い。研修を続けていくことで、受講した技術職員のサポート能力の向上、ひいては留学生や外国人研究者の研究環境の改善に繋がっていくと期待される。

【アンケート結果】 回答者 7 名

研修の満足度



研修の良かった点をご記入ください

- ・先生の話聞くばかりではなく、受講者みんなが意見を出し合えたところ。さらに、意見も文字で打ち込むので、自分の意見も書きながら修正できたり、他者の意見もじっくり確認することができた。
- ・他の方の意見を聞き、自分と異なる着眼点などの新しい発見があり、大変面白く参考になった。作文の表現方法は、参考例文をたくさん見てストックを作っておくことが大切だと、改めて実感した。なかなか時間を取れないのが悩みですが。
- ・文章を見ながら疑問点や自分が考えた他の表現について伺うことができた。また、他の参加者の文章を見ることで、様々な視点を知ることができ、興味深かった。
- ・単に修正ではなく、どの部分が適切か適切ではないか、を理解し合うピアリーディングは良かったです。
- ・ライティングは高校の英作文のイメージしかなかったので、新鮮でとても良かったです。ニュアンスについても教えていただけましたし、他の受講者の方の英文を見て、自分では思いつかなかった表現を学ぶこともできました。受講後の資料も後から自由に加工できてとても便利です。
- ・一つ一つの文に対して全員でじっくりと向き合うようなスタイルだったことが特に良かったです。やや小規模な人数や時間の設定も心理的なハードルを下げることに役立っていました。
- ・本当に伝わるかは文章を書いた本人にはわかりにくいので、いろいろな方に文章を見てもらうことが、とても良かったです。文章を1つずつ丁寧にみる機会はありませんので、とても楽しかったです。細かいニュアンスについて直接講師の先生から解説を聞くことが出来てとても面白かったです。

今回の研修は業務にどのように役立ちそうですか？

- ・日本語を話せない依頼者とのやりとり
- ・伝えたいことを簡潔明瞭に書くことに役立ちそうです。
- ・2~3文くらいの短い文章でも、何から言うかによって印象がガラッと変わることを学んだので、どのような順番で言うかについても意識して考えていきたい。
- ・英作文が求められるマニュアル作成に役立ちそう
- ・留学生向けに貼り紙をすることが多いので、使える表現が多かったです。
- ・Three Cs や定型的な表現はきちんと覚えることで直接役に立つと思います。英文メールを書く機会も時々あるので参考になりました。要約する際の考え方は、日本語の文を書く場合にも通じるものがあると感じました。
- ・とても役に立ちそうです。

今回の研修の感想・改善点や、今後の技術英語研修に期待することなど、ご記入ください

- ・web 研修を他の研修等含めて初めて受講したのだが、相槌の打ち方や話しかけるタイミング等難しいと感じた。ただ、遠くの受講者も参加しやすい点は web 研修の良い点だと思った。
- ・前は発言のタイミングを逃すことがあったが、今回は口頭に加えて書込みで質問や意見をできる場がありよかった。内容については、分析機器の利用や修理等の案内メールの書き方研修があると嬉しいです。今後は、多くの方が参加できるよう回数が増えればよいと思います。作文を人に見て貰ったり、人の意見を聞くことは多くの気づきがあるので。先生、スタッフの方々、ありがとうございました。
- ・みんなでやり取りをしながら文章を考え、作り上げていくという作業がとても楽しかった。もっとたくさんやってみたかった、というのが正直なところである。梅村先生はタイムマネジメントの失敗とおっしゃっていたが、短い時間で要点を見極め、アウトプットする力は重要で、その辺りの力が自分はまだ不足していると感じた。動画が Slack に掲載されるということ、午前の部も含めて見てみたいと思う。(大急ぎで参加したため、カメラ対応が不十分で申し訳ありませんでした。) 今回の研修のもう少し範囲を狭めたバージョンとして、単語のニュアンスの違いが学べるような研修があれば面白いと思う。
- ・英語によるプレゼン方法を学びたいです。
- ・とてもよかったので、またライティングも企画してほしいです。
- ・以前も書いた気がしますが、細々とでも継続的に受講したいので企画してくださる皆様のご負担になりすぎない形で長く続けていただけたら嬉しいです。
- ・WGの皆様には、とても感謝しています。ありがとうございました。